

醍醐寺五重塔文様 調査資料

《キーワード》文様パターン 蓮華文

入江多美

醍醐寺五重塔初層の装飾文様は、外陣、内陣ともに、ほとんど全ての部材に描かれており、いくつかの部材には側面と下面があるが、それぞれ異なった文様が描かれる。この資料は、それら一つひとつの文様の形態と彩色を、一覧表にまとめたものである。先に今回の調査、また表の作成により気づいたことを簡単にまとめた。

基本的に、特定の部材の特定の面には、対応して特定の文様が描かれる。すなはち、側柱ならば、四本とも同じ文様が描かれるのが基本である。しかし、一つの文様における彩色の組み合わせと、一部分の形が、方位によって異なっている部材がある。

具体的には、

東・北が同じで、南・西が同じ―鳥居長押〔側面〕・〔下面〕

東・西が同じで、南・北が同じ―内法長押〔側面〕

東北・南東・西北・北西・北東が同じで、東南・南西・

西南が同じ―内法長押〔下面〕

で、以上挙げたものは二種類のパターンを持つ。このうち内法長押〔下面〕は、南東を例外として、北側と南側の二種類に分けること

ができる。

さらに繋ぎの台輪〔下面〕と四天柱上台輪〔下面〕は、四種類もパターンを持つ。すなはち、

(い) 東北・東南北・西北北内・北が同じ、(ろ) 東南・

南・南東西外・南西東が同じ、(は) 南東東・南東西・

内・南西西・西南・西北南が同じ、(に) 西北北外―繋

ぎの台輪〔下面〕

(ア) 東外、(イ) 東内・北が同じ、(ウ) 南外、(エ) 南・

内・西が同じ―四天柱上台輪〔下面〕

である。台輪の下面は、多様なパターンでもって装飾されているようだが、詳しく見ていくと、これらも大きくは二種類のパターンに分けられ、あとの二種類はおそらく間違って描かれたのではないかと考えられる。すなはち、繋ぎ、四天柱上ともに、台輪の下面の文様中央には「四ツ目文」が描かれるが、これには「×字」と「+字」の二種類があり、「×字」は(い)(に)・(ア)(イ)に描かれ、「+字」は(ろ)(は)・(ウ)(エ)に描かれる。「×字」のグルー

プで、彩色の組み合わせが仲間はずれになるのは、繋ぎでは(ニ)で、四天柱上では(ア)の、それぞれ一つの文様に限られる。また「十字」のグループでは、繋ぎは(ろ)の五つ、四天柱上は(ウ)の一つである。繋ぎの(ろ)の五つというのは、仲間はずれにしては多いように思われるが、(は)が十一あるのに対するとやはり少ない。

以上から、繋ぎは(い)と(は)が、四天柱上は(イ)と(エ)の文様が、本来意図されたものではないかと思われる。こうして見ると、台輪もやはり二つのパターンに分けられることがわかる。

一覧表 凡例

まず、文字によって文様を書き起こした表を載せる。

・各部材毎に、外陣―内陣―天井の順に記す。次に側面と下面がある部材は側面―下面の順に記す。次に方位を、第一方位―第二方位―第三方位の順に記す。第一方位とは、東・南・西・北(もしくは北東・東南・南西・西北)のこと。方位はこの順で記す。ほぼ全てが第一方位のみで分類できるが、内法長押〔下面〕は一つの部材の左右に二種類のパターンを持つ文様が描かれるので、左右のどちらの文様を指すのかを第二方位で示す。(例:東の材のうち向かって左(すなはち北側)に描かれる文様は、東・北と記す)。また繋ぎの台輪〔下面〕は、一つの方位に二本の材が通るので、まず第二方位でその別を示す。(例:東にある二本の材のうち北側の材を、東・北と記す)。さらに、繋ぎの台輪は、見上げると下部中央に繋ぎの頭貫

がくるので、繋ぎの台輪〔下面〕は繋ぎの頭貫の両側に見える。このうちどちら側を指すのかを第三方位により示す。(例:東・北の材のうち、さらに北側に見える部分を、東・北・北と記す)。さらに、第三方位により示された部分に、外陣側と内陣側、二つの文様が描かれる。このうちどちら側を指すのかを外―内の順で示す。(例:東・北のうち、外陣側に描かれる文様は、東・北・北・外と記す)。また四天柱上台輪〔下面〕は、繋ぎの台輪と同じく下部中央に頭貫がくるので、一つの材が外陣側と内陣側の二部分に分けられる。このうちどちら側を指すのかを、外―内の順で示す。(例:東の材のうち、外陣側に描かれる文様は、東・外と記す)。

・面や内外の欄に書かれる○は、その部材に面や内外が存在しないことを示す。

・文様の欄の数字は、後に載せる描き起こし図の表の番号に一致する。

・彩色・地色の欄に書かれる英字は色を示す。b…青、g…緑、o…オレンジ、r…赤、w…白

続いて装飾文様を構成する単位文様を載せる。

最後に文様の描き起こし図による表を載せる。この表の順番は文字による表に対応している。

部材	面	方位	内外	文様	彩色	地色
外陣 側柱	○	北東	○	1	(左上から順に) 弁葉文の内区 r・外区 g。これにつながる弁葉文の内区 r・外区 b・先端 g。斜側五弁花(上部)の内区 g・外区 r。これにつながる弁葉文の内区 r・外区 g・先端 b。これにつながる側面形三弁花の萼 g・内区 b・外区 r。これにつながる弁葉文の内区 r・外区 g・先端 b。弁葉文の内区 r・外区 b。これにつながる弁葉文の内区 r・外区 g。側面形三弁花の萼 g・内区 g・外区 r。斜側多弁花の花心 g・内区 b・外区 r・斜側五弁花(中部)の内区 g・外区 r。これにつながる弁葉文の内区 r・外区 b・先端 g。これにつながる側面形三弁花の萼 g・内区 g・外区 r。斜側五弁花(下部)の内区 b・外区 r。これにつながる弁葉文の内区 r・外区 g・先端 b。これにつながる弁葉文の内区 r・外区 b。朝顔形 g。これにつながる弁葉文の内区 r・外区 g。これにつながる弁葉文の内区 r・外区 b。朝顔形 g・これにつながる弁葉文の内区 r・外区 b。これにつながる弁葉文の内区 r・外区 g・先端 b。これにつながる側面形三弁花の萼 g・内区 g・外区 r。	r
	○	東南	○	1	北東に同じ。	r
	○	南西北	○	1	北東に同じ。	r
	○	西北	○	1	北東に同じ。	r
幣軸平坦部	○	東	○	2	四弁花の花心 g・内区 r・外区 b。雲形三弁花の萼 b・内区 g・外区 r。これにつながる雲形三弁花の内区 r・外区 g。	r
	○	南	○	2	東に同じ。	r
	○	西北	○	2	東に同じ。	r
	○	北	○	2	東に同じ。	r
幣軸曲面部	○	東	○	3	四弁花の花心 g・内区 r・外区 b。これにつながる側面形五弁花の萼 g・内区 b・外区 r。これにつながる側面形五弁花の萼 g・内区 g・外区 r。四弁花の横につながる斜側五弁花内区 g・外区 r。これにつながる七葉文の内区 r・外区は外側から b と g を交互に置く。七葉文の 2 枚目と 5 枚目につながる側面形三弁花の萼 g・内区 b・外区 r。これにつながる側面形四弁花の内区 g・外区 r。七葉文の 4 枚目につながる側面形五弁花の萼 g・内区 b・外区 r。全体を雲形 b で包む。	g
	○	南	○	3	東に同じ。	g
	○	西北	○	3	東に同じ。	g
	○	北	○	3	東に同じ。	g
方立	見付	東	○	4	中央四弁花の花心 b・内区 r・外区 g。これにつながる側面形七弁花(四弁花の四方)の花心 g・外区 r。各七弁花の間の側面形四弁花の萼 g・内区 g・外区 r。七弁花の縦方向両端の斜側五弁花の内区 b・外区 r。これにつながる七葉文の内区 r・外区は外側から g と b を交互に置く。	b
	見付	南	○	4	東に同じ。	b
	見付	西北	○	4	東に同じ。	b
	見付	北	○	4	東に同じ。	b
楯	側面	東	○	5	四弁花の花心 g・蕊 r・内区 r・外区 g。これにつながる雲形五弁花の内区は外側から r と g を交互に置く・外区は外側から b と r を交互に置く。	r
	側面	南	○	5	東に同じ。	r
	側面	西北	○	5	東に同じ。	r
	側面	北	○	5	東に同じ。	r
楯	下面	東	○	6	四弁花の花心 g・内区 r・外区 b。これにつながる雲形三弁花の内区 r・外区 g。これにつながる雲形三弁花の内区 r・外区 b。	r
	下面	南	○	6	東に同じ。	r
	下面	西北	○	6	東に同じ。	r
	下面	北	○	6	東に同じ。	r

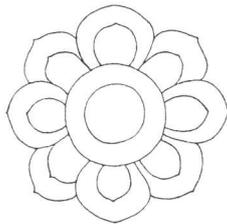
外陣	鳥居長押	側面	東	○	7	蓮弁文の蓮肉 g・蕊は o 地に w・内区の内側は上下左右 g 斜方向 b・外側は r・外区は上下左右 b 斜方向 g。斜側蓮華文の蓮肉 g・蓮弁 r。側面形三弁花の萼 g・内区 b・外区 r。これにつながる五葉文の内区 r・外区は外側から g と b を交互に置く。	g
		側面	南	○	7	蓮弁文の蓮肉 g・蕊は o 地に w・内区 r・外区は上下左右 b 斜方向 g。斜側蓮華文の蓮肉 g・蓮弁 r。側面形三弁花の萼 g・内区 b・外区 r。これにつながる五葉文の内区 r・外区は外側から g と b を交互に置く・先端は 2 枚目と 4 枚目 g 3 枚目 b。	g
		側面	西	○	7	南に同じ。	g
		側面	北	○	7	東に同じ。	g
	鳥居長押	下面	東	○	8	朝顔形 g。斜側菊花文（左上と右下）の蕊 o・花弁 r。斜側菊花文（右上と左下）の蕊 g・花弁 o。斜側蓮華文の蓮肉 g・蓮弁 r。	b
		下面	南	○	8	朝顔形 g。斜側菊花文（左上と右下）の蕊 g・花弁 o。斜側菊花文（右上と左下）の蕊 o・花弁 r。斜側蓮華文の蓮肉 g・蓮弁 r。	b
		下面	西	○	8	南に同じ。	b
		下面	北	○	8	東に同じ。	b
	鳥居長押（端）	側面	東	○	9	内側の縷網 r・これにつながる蓮弁の並列文の内区 r・外区は上から g と b を交互に置く。これにつながる半截花文の内区の内側 r・外側 g・外区の内側 r・外側 b。	g
		側面	南	○	9	東に同じ。	g
		側面	西	○	9	東に同じ。	g
		側面	北	○	9	東に同じ。	g
	鳥居長押（端）	下面	東	○	9	鳥居長押（端）の側面の東に同じ。	b
		下面	南	○	9	東に同じ。	b
		下面	西	○	9	東に同じ。	b
		下面	北	○	9	東に同じ。	b
	内法長押	側面	東	○	10	中央四弁花の花心 b・内区 r・外区 g。これにつながる側面形三弁花の萼 b・内区 g・外区 r。これにつながる斜側五弁花の内区 b・外区 r。これにつながる七葉文の内区 r・外区は外側から g と b を交互に置く・先端は 2 枚目と 6 枚目 g 3 枚目と 5 枚目 b。	g
		側面	南	○	10	中央四弁花の花心 g・内区 r・外区 b。これにつながる側面形三弁花の萼 g・内区 b・外区 r。これにつながる斜側五弁花の内区 g・外区 r。これにつながる七葉文の内区 r・外区は外側から b と g を交互に置く・先端は 2 枚目と 6 枚目 b 3 枚目と 5 枚目 g。	g
		側面	西	○	10	東に同じ。	g
		側面	北	○	10	南に同じ。	g
	内法長押	下面	東-北	○	8	鳥居長押の下面の南に同じ。	b
		下面	東-南	○	8	鳥居長押の下面の東に同じ。	b
		下面	南-東	○	8	東-北に同じ。	b
		下面	南-西	○	8	東-南に同じ。	b
		下面	西-南	○	8	東-南に同じ。	b
		下面	西-北	○	8	東-北に同じ。	b
		下面	北-西	○	8	東-北に同じ。	b
		下面	北-東	○	8	東-北に同じ。	b
	内法長押隅柱際	下面	東	○	11	中心花文の内区 r・外区 b。これにつながる側面形五弁花の花心 b・内区 g・外区 r。	b
		下面	南	○	11	東に同じ。	b
		下面	西	○	11	東に同じ。	b
		下面	北	○	11	東に同じ。	b
	側柱上台輪	側面	東	○	12	四弁花の花心 g・内区 b・外区 r。これにつながる二葉文の内区 r・外区 b・先端 g。これにつながる側面形三弁花の萼 b・内区 r・外区 g。	r
		側面	南	○	12	東に同じ。	r
		側面	西	○	12	東に同じ。	r

外陣	側柱上台輪	側面	北	○	1 2	東に同じ。	r
	繋ぎの頭貫	側面	東	○	1 3	中央の菱形は r 地に四ツ目文 (+ 字) g・周囲を b の縹緞で囲む。これにつながる雲形五弁花の内区 g・外区 r。各五弁花の間の四隅の側面形三弁花の花心 g・内区 r・外区 b。五弁花の両端につながる側面形三弁花の花心 b・内区 r・外区 g。	r
		側面	南	○	1 3	東に同じ。	r
		側面	西	○	1 3	東に同じ。	r
		側面	北	○	1 3	東に同じ。	r
	繋ぎの頭貫	下面	東	○	5	四弁花の花心 g・蕊 r・内区 r・外区 g。これにつながる雲形五弁花の内区は外側から b と g を交互に置く・外区 r。	b
		下面	南	○	5	東に同じ。	b
		下面	西	○	5	東に同じ。	b
		下面	北	○	5	東に同じ。	b
	繋ぎの台輪	側面	東	○	1 2	側柱上台輪の側面の東に同じ。	r
		側面	南	○	1 2	東に同じ。	r
		側面	西	○	1 2	東に同じ。	r
		側面	北	○	1 2	東に同じ。	r
	繋ぎの台輪	下面	東-北-北	外	1 4	中央の菱形は b 地に四ツ目文 (× 字) g。この四方につながる斜側五弁花 (上下) の内区 r・外区 b。斜側五弁花 (左右) の内区 r・外区 g。これにつながる雲形三弁花の内区 b・外区 r。これにつながる雲形三弁花の内区 g・外区 r。	g
		下面	東-北-北	内	1 4	東-北-北の外に同じ。	g
		下面	東-北-南	外	1 4	東-北-北の外に同じ。	g
		下面	東-北-南	内	1 4	東-北-北の外に同じ。	g
		下面	東-南-北	外	1 4	東-北-北の外に同じ。	g
		下面	東-南-北	内	1 4	東-北-北の外に同じ。	g
		下面	東-南-南	外	1 4	中央の菱形は b 地に四ツ目文 (+ 字) g。この四方につながる斜側五弁花 (上下) の内区 r・外区 b。斜側五弁花 (左右) の内区 r・外区 g。これにつながる雲形三弁花の内区 b・外区 r。これにつながる雲形三弁花の内区 g・外区 r。	g
		下面	東-南-南	内	1 4	東-南-南の外に同じ。	g
		下面	南-東-東	外	1 4	中央の菱形は b 地に四ツ目文 (+ 字) g。この四方につながる斜側五弁花 (上下) の内区 r・外区 g。斜側五弁花 (左右) の内区 r・外区 b。これにつながる雲形三弁花の内区 b・外区 r。これにつながる雲形三弁花の内区 g・外区 r。	g
		下面	南-東-東	内	1 4	南-東-東の外に同じ。	g
		下面	南-東-西	外	1 4	南-東-南の外に同じ。	g
		下面	南-東-西	内	1 4	南-東-東の外に同じ。	g
		下面	南-西-東	外	1 4	東-南-南の外に同じ。	g
		下面	南-西-東	内	1 4	東-南-南の外に同じ。	g
		下面	南-西-西	外	1 4	南-東-東の外に同じ。	g
		下面	南-西-西	内	1 4	南-東-東の外に同じ。	g
		下面	南-西-南	外	1 4	南-東-東の外に同じ。	g
		下面	南-西-南	内	1 4	南-東-東の外に同じ。	g
		下面	西-南-北	外	1 4	南-東-東の外に同じ。	g
		下面	西-南-北	内	1 4	南-東-東の外に同じ。	g
		下面	西-北-南	外	1 4	南-東-東の外に同じ。	g
		下面	西-北-南	内	1 4	南-東-東の外に同じ。	g
		下面	西-北-北	外	1 4	中央の菱形は b 地に四ツ目文 (× 字) g。この四方につながる斜側五弁花 (上下) の内区 r・外区 g。斜側五弁花 (左右) の内区 r・外区 b。これにつながる雲形三弁花の内区 b・外区 r。これにつながる雲形三弁花の内区 g・外区 r。	g
		下面	西-北-北	内	1 4	東-北-北の外に同じ。	g
		下面	北-西-西	外	1 4	東-北-北の外に同じ。	g
		下面	北-西-西	内	1 4	東-北-北の外に同じ。	g
		下面	北-西-東	外	1 4	東-北-北の外に同じ。	g
		下面	北-西-東	内	1 4	東-北-北の外に同じ。	g
		下面	北-東-西	外	1 4	東-北-北の外に同じ。	g
		下面	北-東-西	内	1 4	東-北-北の外に同じ。	g

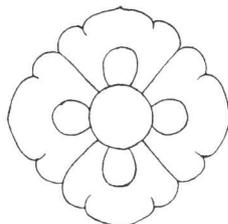
外陣	繋ぎの台輪	下面	北-東-東	外	1 4	東-北-北の外に同じ。	g
		下面	北-東-東	内	1 4	東-北-北の外に同じ。	g
	腰長押	○	東	○	1 5	二重の四弁花の花心 b・(一重目の)内区 r・外区 g・(二重目の)内区 r・外区 b。これにつながる五葉文の内区 r・外区 g・先端 b。これにつながる雲形三弁花の内区 r・外区 b。	r
		○	南	○	1 5	東に同じ。	r
		○	西	○	1 5	東に同じ。	r
		○	北	○	1 5	東に同じ。	r
	連子窓羽目板額縁	○	東	○	1 6	半截四弁花の花心 b・内区 r・外区 g。これにつながる雲形三弁花の内区 r・外区 b。全体を雲形 r で包む。	r
		○	南	○	1 6	東に同じ。	r
		○	西	○	1 6	東に同じ。	r
		○	北	○	1 6	東に同じ。	r
内陣	四天柱柱帯	○	東	○	1 7	四弁花の花心 g・内区 r・外区 b。これにつながる側面形五弁花の花心 b・花卉 r。半截四弁花の花心 b・内区 g・外区 r。	b
		○	南	○	1 7	東に同じ。	b
		○	西	○	1 7	東に同じ。	b
		○	北	○	1 7	東に同じ。	b
	頭貫	側面	東	○	1 3	繋ぎの頭貫の側面の東に同じ。	r
		側面	南	○	1 3	東に同じ。	r
		側面	西	○	1 3	東に同じ。	r
		側面	北	○	1 3	東に同じ。	r
		下面	東	○	5	繋ぎの頭貫の下面の東に同じ。	b
		下面	南	○	5	東に同じ。	b
		下面	西	○	5	東に同じ。	b
		下面	北	○	5	東に同じ。	b
	四天柱上台輪	側面	東	○	1 2	側柱上台輪の側面の東に同じ。	r
		側面	南	○	1 2	東に同じ。	r
		側面	西	○	1 2	東に同じ。	r
		側面	北	○	1 2	東に同じ。	r
		下面	東	外	1 8	中央 b 地に四ツ目文(×字) g。斜側五弁花(上下)の内区 r・外区 b。斜側五弁花(左右)の内区 r・外区 g。これにつながる雲形三弁花の内区 g・外区 r。	g
		下面	東	内	1 8	中央 b 地に四ツ目文(×字) g。斜側五弁花(上下)の内区 r・外区 g。斜側五弁花(左右)の内区 r・外区 b。これにつながる雲形三弁花の内区 g・外区 r。	g
		下面	南	外	1 8	中央 b 地に四ツ目文(+字) g。斜側五弁花(上下)の内区 r・外区 b。斜側五弁花(左右)の内区 r・外区 g。これにつながる雲形三弁花の内区 g・外区 r。	g
		下面	南	内	1 8	中央 b 地に四ツ目文(+字) g。斜側五弁花(上下)の内区 r・外区 g。斜側五弁花(左右)の内区 r・外区 b。これにつながる雲形三弁花の内区 g・外区 r。	g
		下面	西	外	1 8	南の内に同じ。	g
		下面	西	内	1 8	南の内に同じ。	g
		下面	北	外	1 8	東の内に同じ。	g
		下面	北	内	1 8	東の内に同じ。	g
	天井支輪板	○	東	○	1 9	二重の四弁花の花心 b・(一重目の)内区 r・外区 g・(二重目の)内区 b・外区 r。半截四弁花の花心 b。内区 g・外区 r。	w
		○	南	○	1 9	東に同じ。	w
		○	西	○	1 9	東に同じ。	w
		○	北	○	1 9	東に同じ。	w
	心柱板絵(額縁)	○	東	○	2 0	半截四弁花の花心 g・内区 r・外区 b。これにつながる側面形五弁花の花心 b・内区 r・外区 g。全体を雲形 r で包む。	r
		○	南	○	2 0	東に同じ。	r
		○	西	○	2 0	東に同じ。	r
		○	北	○	2 0	東に同じ。	r

天井 天井板	○	東	○	2 1	A<四弁花の花心g・内区o+r・外区b。これにつながる側面形五弁花の花心b・花弁o+r。>B<四弁花の花心b・内区r・外区g。これにつながる側面形五弁花の花心g・花弁r。>AとBを交互に繰り返す。	w
	○	南	○	2 1	東に同じ。	w
	○	西	○	2 1	東に同じ。	w
	○	北	○	2 1	東に同じ。	w
辻飾	○	東	○	2 2	四弁花の花心g・内区b・外区r。	b
	○	南	○	2 2	東に同じ。	b
	○	西	○	2 2	東に同じ。	b
	○	北	○	2 2	東に同じ。	b

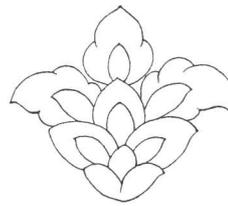
装飾文様は、基本的にいくつかの単位文様の組み合わせによって形成されている。以下にその単位文様を図示する。



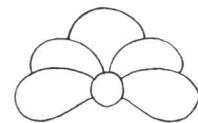
正面向蓮華文



正面向四弁花文



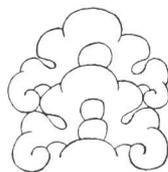
弁葉文



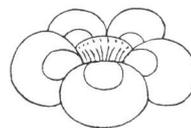
側面形五弁花文



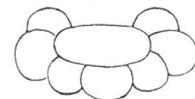
斜側蓮華文



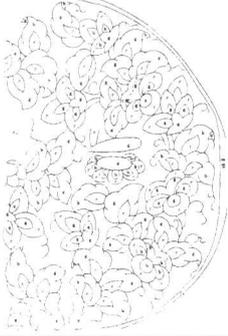
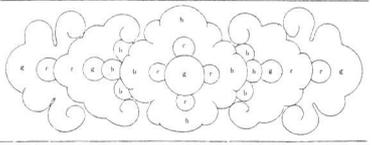
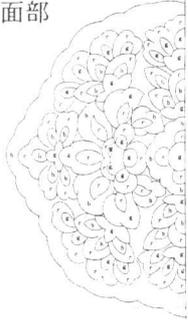
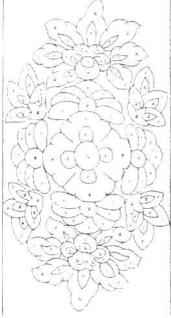
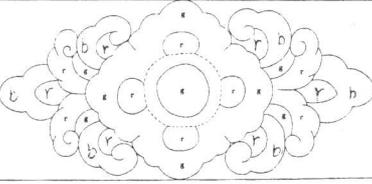
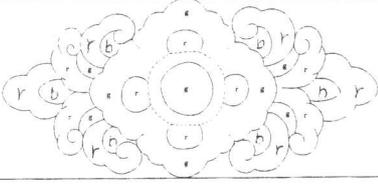
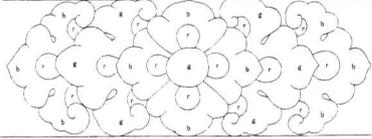
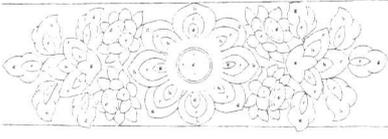
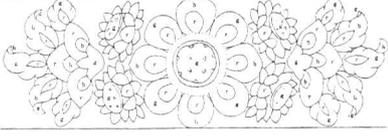
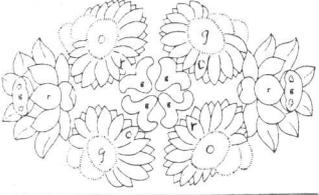
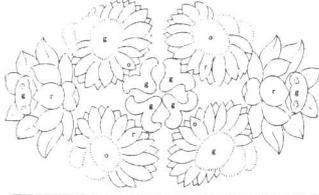
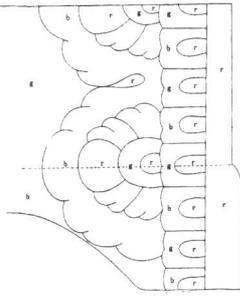
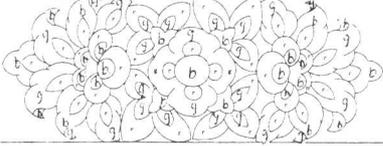
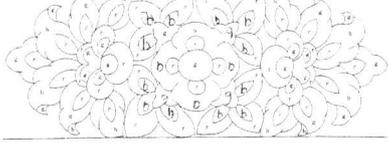
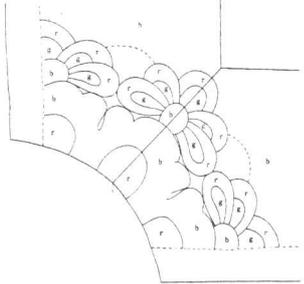
雲形弁葉文

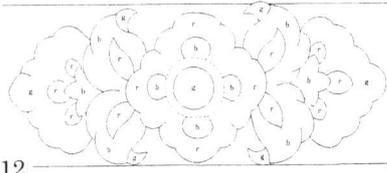
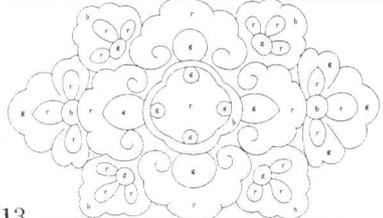
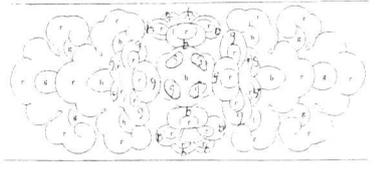
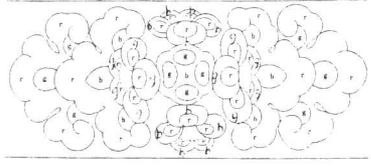
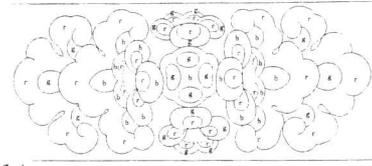
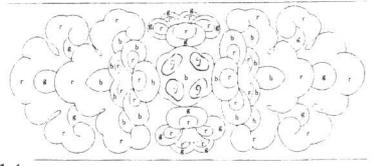
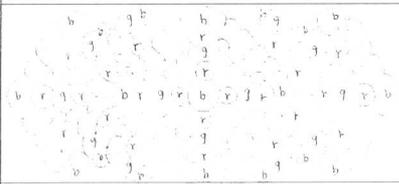
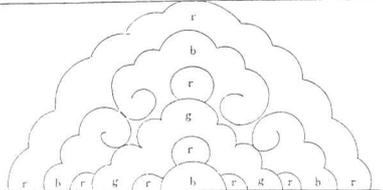
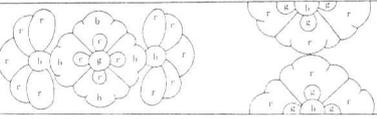
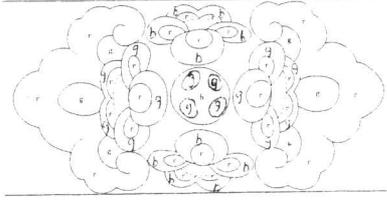
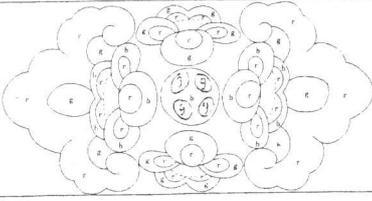
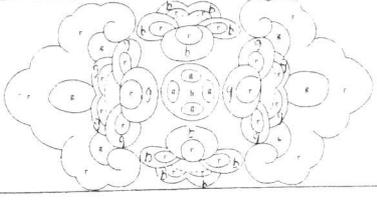
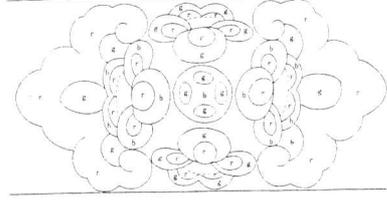
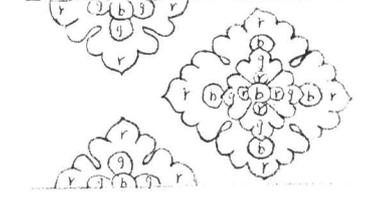
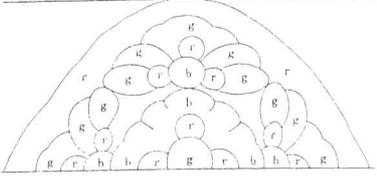


斜側五弁花文

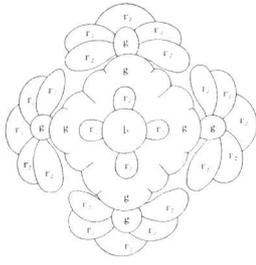


斜側多弁花文

<p>側柱</p>  <p>1</p>	<p>幣軸平坦部</p>  <p>2</p>	<p>幣軸曲面部</p>  <p>3</p>
<p>方立（見付）</p>  <p>4</p>	<p>楯（側面）</p>  <p>5</p>	<p>繋ぎの頭貫（下面） 頭貫（下面）</p>  <p>5</p>
<p>楯（下面）</p>  <p>6</p>	<p>鳥居長押（側面、東北）</p>  <p>7</p>	<p>鳥居長押（側面、南西）</p>  <p>7</p>
<p>鳥居長押（下面、東北） 内法長押（下面、東-南・南-西・西-南）</p>  <p>8</p>	<p>鳥居長押（下面、南西） 内法長押（下面、東-北・南-東・西-北・北）</p>  <p>8</p>	<p>鳥居長押（側面の端）</p>  <p>9</p>
<p>内法長押（側面、東西）</p>  <p>10</p>	<p>内法長押（側面、南北）</p>  <p>10</p>	<p>内法長押隅柱際</p>  <p>11</p>

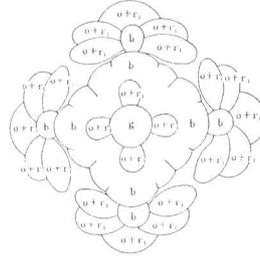
<p>側柱上台輪（側面） 繋ぎの台輪（側面） 四天柱上台輪（側面）</p>  <p>12</p>	<p>繋ぎの頭貫（側面） 頭貫（側面）</p>  <p>13</p>	<p>繋ぎの台輪（下面、東-北・東-南-北・西-北-北-内・北）</p>  <p>14</p>
<p>繋ぎの台輪（下面、東-南-南・南-東-西-外・南-西-東）</p>  <p>14</p>	<p>繋ぎの台輪（下面、南-東-東・南-東-西-内・南-西-西・西-南外） ・西-北-南）</p>  <p>14</p>	<p>繋ぎの台輪（下面、西-北-北-東-西-内・南-西-西・西-南外） ・西-北-南）</p>  <p>14</p>
<p>腰長押</p>  <p>15</p>	<p>連子窓羽目板額縁</p>  <p>16</p>	<p>四天柱柱帯</p>  <p>17</p>
<p>四天柱上台輪（下面、東-外）</p>  <p>18</p>	<p>四天柱上台輪（下面、東-内・北）</p>  <p>18</p>	<p>四天柱上台輪（下面、南-外）</p>  <p>18</p>
<p>四天柱上台輪（下面、南-内・西）</p>  <p>18</p>	<p>天井支輪板</p>  <p>19</p>	<p>心柱板絵（額縁）</p>  <p>20</p>

天井板



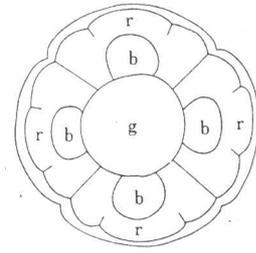
21

天井板



21

辻飾



22

入江多美 (いりえ・たみ)
 一九七八年 京都府生まれ
 二〇〇一年 神戸大学文学部卒業
 二〇〇三年 神戸大学文学研究科修了
 神戸大学大学院文化科学研究科在学中